

KAGAWA アンバサダーからのお便り ～依田順子さん～

ニューヨークに制作の場を移して 50 数年、夫・依田寿久は 6 回、順子は 5 回、息子・洋一郎は 4 回引越しをしました。住んでいたアパートが取り壊されたり、家主が悪質であったり、主には絵を描くためのスペースが十分でなかったことが引越しの理由でした。

1990 年、10 年間住んでいたブルックリンに別れを告げて、マンハッタンのダウントウン、SoHo の 5 階建てのキャスト・アイアン・ビルディング（鉄製のビルディング）の 4 階に移りました。他の階のオーナーと相談の結果、そのビルディングを「ミュージアム・ビルディング」と命名しました。私たちが望んでいたスペースよりはるかに広く、ブルックリンから一緒に越してきた 2 匹の猫までが、広いロフトの端から端まで風のように疾走して喜びを表現したのです。

キャスト・アイアン・ビルディングについては、SoHo の本屋さんで見つけた「ニューヨークの鉄製建築」(CAST- IRON ARCHITECTURE IN NEW YORK) という本からその全容を学びました。

キャスト・アイアン・ビルディングは、南北戦争（1861-1865）後のニューヨーク・シティーの金ピカ時代（THE GILDED AGE）を代表する建築であり、SoHo 一帯から 28 丁目辺りに集中して建てられています。正面ファサード、オーナメントやコラムが鉄で作られたユニークで、味のある建築としてニューヨーク・シティーのランドマーク（歴史的な意義のある建築物）に指定されています。

又、キャスト・アイアン建築は、熱に弱いため、火事が起きた際のことを考慮して、約 30 年間という短期間で建築禁止となっています。総数がたったの 250 個、その点においても貴重な存在なのです。

香川からニューヨークに来られる方々は、視線を少し高めにおいて、SoHo のキャスト・アイアン・ビルディングの町並みを楽しんでいただけたらと思います。



11 Mercer Street,
The Museum Building, A Condominium
マーサー通り 11 番地、
ミュージアム・ビルディング、コンドミニウム

CAST-IRON ARCHITECTURE IN NEW YORK の本には、私たちのミュージアム・ビルディングの写真が見開きで出ており、その歴史と謂われが書かれていました。それによりますと、ドイツのハンブルグから移住してきた有能なビジネスマンで慈悲深いポップンフーゼン (Poppenhusen) とその一家が 1853 年にニューヨーク・シティーのクイーンズにあるカレッジポイントにザ・エンタープライズ・ラバー・マニュファクチャリング・カンパニーを設立し、大きく発展したそうです。

1870 年には、私たちが住居兼スタジオとして使っているミュージアム・ビルディングがポップンフーゼンの会社の倉庫として建てられたことも判明しました。

お天気の良い日に、車道を渡って向かいの歩道から見上げると、大きく迫り出したルーフ・コーニスにポップンフーゼンの会社「インディア・ラバー・カンパニー」の名前を読み取ることができます。

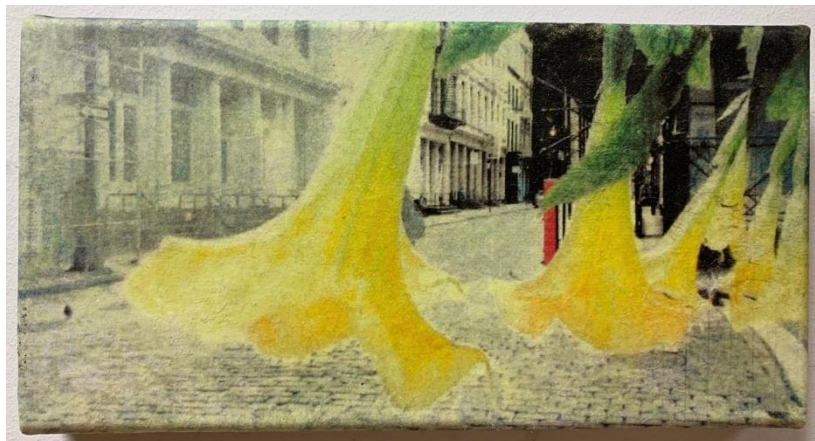
あれから 30 年、151 歳となったミュージアム・ビルディングは傷みが激しく、その修理に四苦八苦しているこの頃です。

ちなみに、私たち家族は、20 数年前にクイーンズのカレッジポイントを訪れました。

最初にハンブルグからニューヨークに渡ってきたコンラッド・ポップンフーゼンの銅像、ポップンフーゼン・アベニューと名付けられた道路、小高い丘の上にあったという一家の住んでいたマンション跡、そして、今も活動を続けているポップンフーゼン・インスティテュートなどを見るにつけ、今尚、ポップンフーゼン一家が、ドイツ系の人々の誇りとして愛されていることを感じ取ることができました。



Yoda Studio L to R : Toshihisa, Junko, Yoichiro
依田スタジオ: 左から、依田寿久、順子、洋一郎



Junko Yoda “SoHo Pigeon” 2020
acrylic, washi and photo on canvas 5” x 10” 12.7cm x 25.4cm
依田 順子「ソーホー・ピジョン」2020年
アクリル、和紙、写真 キャンバス 5” x 10” 12.7cm x 25.4cm



依田 順子（よだじゅんこ）さん

アーティスト。1969年にニューヨークに移住して以来、ニューヨーク、東京、パリ、香川等で個展やグループ展を多数開催。大原美術館、高松市美術館、The Essl Collection（オーストリア）等が作品を所蔵。ニューヨーク香川県人会会長。

◇ KAGAWA アンバサダーについて

香川の魅力を世界へ発信するとともに、本県の諸課題に対する情報提供、活動、提言等を行っていただく大使です。主に世界を舞台に活躍している香川県出身者や県にゆかりのある方で、各界から候補者の推薦を受け、識者による選考後、知事が委嘱しています。

◇ KAGAWA アンバサダーからのお便りについて

県民の方々にKAGAWAアンバサダー事業及び県の国際化の推進について、より理解を深めていただくことを目的に、世界を舞台に活躍されているKAGAWAアンバサダーの方々から在住国やご自身の活動等についてご紹介いただくものです。